

# ラゲブリオ<sup>®</sup>カプセル200mgによる治療を受ける 患者さん・そのご家族の方へ

## ● 新型コロナウイルス感染症とは

- 新型コロナウイルス感染症は、新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)というウイルスによって引き起こされます。
- 新型コロナウイルス感染症は、ウイルスに感染している他の人と接触することで感染することがあります。多くの患者さんで発熱、呼吸器症状(咳、のどの痛みなど)、頭痛、倦怠感、味覚障害などがみられます。軽症の患者さんではほとんど症状が無い方もいますが、中等症や重症の患者さんでは肺炎がみられ、息切れが生じ、酸素投与や人工呼吸器が必要になる場合もあります。特に、心臓の病気、肺の病気、糖尿病などの重度で長期間にわたる持病のある方及び高齢者の方は、新型コロナウイルス感染症で入院するリスクが高いと考えられています。

## ● この薬の効果について

この薬は、新型コロナウイルス感染症の治療薬です。

新型コロナウイルス感染症に対する有効性や安全性を確認するために臨床試験が行われ、その速報値において有効性が報告されています。

## ● この薬の服用前に必ず担当の医師、看護師又は薬剤師に伝えること

以下の患者さんは、治療を行う前に、必ず担当の医師、看護師又は薬剤師にお知らせください。

- 妊娠している女性、妊娠している可能性のある女性又は妊娠する可能性のある女性
- 授乳中の女性、又は授乳を予定している女性
- アレルギーのある方
- 重篤な病気のある方
- 何らかの薬(処方薬、市販薬、ビタミン剤、漢方薬など)を使用している方

## ● この薬の服用方法

- 1日2回(1回4カプセル)、5日間服用してください。
- 食事の有無にかかわらず服用できます。
- 決して2回分を1度に飲まないでください。飲み忘れに気が付いた場合には、1回分を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は、1回飛ばして次の時間に1回分を飲んでください。
- 万が一、薬が残ってしまった場合でも、絶対に他の人に譲らないでください。
  - ・症状が良くなった場合でも5日間飲み切ってください。
  - ・副作用等で中止する場合には、医師、看護師又は薬剤師に相談してください。

## ● 妊娠している女性、妊娠している可能性のある女性、又は妊娠する可能性のある女性

この薬は、動物実験で、催奇形性などが認められており、妊娠中に服用することで、胎児奇形を起こす可能性があります。この薬の有効成分であるモルヌピラビルを投与した動物の胎児で有害な影響がみられました。

- 妊娠している女性又は妊娠している可能性のある女性での使用はできません。
- 妊娠する可能性のある女性は、この薬を服用中及び服用終了後4日間は適切な避妊を行ってください。
- この薬を服用中又は服用終了後4日間までに妊娠した、あるいは妊娠していることがわかった場合は、直ちに担当の医師、看護師又は薬剤師にご相談ください。

## ● 予想される副作用

この薬の安全性に関して得られている情報は限られますが、これまでによくみられている副作用は、次のとおりです。

<ul style="list-style-type: none"><li>● 下痢</li><li>● 吐き気</li><li>● 嘔吐</li><li>● 浮動性めまい(ふわふわする感覚)</li><li>● 頭痛</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>● 発疹</li><li>● 蕁麻疹(じんましん)</li><li>● 中毒性皮疹 (体の両側にみられる大小の赤い斑点状の発疹等)</li></ul>
---	---

お願い :まだ知られていない副作用やリスクがあるかもしれません。これまでに報告されていない症状・疾患が現れる可能性もありますので、異常を感じた場合には、担当の医師、看護師又は薬剤師にご相談ください。

以上